

# 教室だより

佐渡市立金井小学校  
佐渡ことば・こころの教室  
平成26年3月27日  
第799号

〒952-1209 佐渡市千種丙 178 番地 1  
TEL: 0259 (63) 4156 (直) 4115 (代) FAX: 4117  
<http://kanai-es.sado.ed.jp/> E-mail: skotoba@sado.ed.jp



子どもたちの指導の経過をまとめる作業を、前期・後期に分けて年2回行っています。1時間の指導で大きく変化することはありませんし、指導回数も個々に違います。しかし、半年というまとまった期間で一人一人を眺めてみると、どの子どもも着実に素晴らしい成長があったと実感します。

## 笑顔の効用

2月に、巡回校で出前授業をさせていただきました。授業をする中で心がけたことがあります。それは、笑顔で接することです。そして、子ども一人一人に目線を配り、視線が合った子にはほほえんだり、うなずいたりしました。すると、視線が合った子は、ニコリと笑顔を返してくれたり、照れた表情になったりします。

これは、私が教師になってからずっと心がけていることでもあります。教師が笑顔を意識することによって、自分の気持ちもそうですが、子どもたちの気持ちも安定し、温かい雰囲気の中で授業をすることができます。

参観させていただく授業の中には、重苦しい雰囲気のある授業のときもあります。だいたい、そのようなときは、教師の表情が苛立っていたり、暗かったりすることが多いです。

最近、セロトニン5という言葉をよく耳にします。これは、①見つめる、②ほほえむ、③話しかける、④触れる、⑤ほめる、のことで、これらがセロトニンの分泌を促し、子どもたちに安心をもたらすのだそうです。このように、笑顔で接することは、子どもたちにより影響を与えます。普段から笑顔を意識してみませんか。(本間)

## 事例研修は指導の糧

ことば・こころの教室を終了する保護者の皆様から寄せられた感想文集を読んでいると、私が担当したお子さんの様子が書き綴られており、その時のことを思い出しました。

そこには、「先生が娘に合った方法をすぐ見つけてくれてあっという間に終了となりました。きっと子どもは勉強に行っていたとは思っていないでしょう。楽しんで終了できたことを感謝しております。ありがとうございました。」と書かれていました。

実は、このお子さんの指導について、自分のこれまでの経験や知識ではうまくいかず、どうすればよいのかをずっと悩んでました。

最終的に、このお子さんに合った指導方法を見出したのは、当教室の事例研修の場からでした。様々な事例を経験してきた者同士の知恵の出し合いは、大きな糧になります。26年度も悩みを分かち合い、知恵を出し合って、お子さんの指導に当たっていきたいと考えています。(佐藤)



# 親の会 コーナー



会員の声 No.58

「終了にあたって」

Y・T (相川地区)

初めての場所、初めての出来事。人前で何かをすること全てが恥ずかしくて、緊張から逃げ出してしまった息子。問題が解けなくて問題用紙をクシャクシャに丸めてしまったこともありました。こころの教室に通い始めて身体と一緒に心も、落ち着きと共に成長していきました。

「ぼくは何故こころの教室に通うの？」そう息子に聞かれたとき、私は正直に「はずかしがったり、怒ってきれそうになったりする心を我慢できるようになるためだよ。」と話すと、当時4年生の後半だった彼は「分かった。」と静かにうなずきました。嫌がることなく通うことができたこと、何より人前で堂々と発表することができたこと。こころの教室での楽しい時間と根気強い御指導のおかげです。大感謝です。



# お知らせ コーナー



## 終了者懇話会が行われました

3月19日に、佐渡ことば・こころの教室終了者懇話会が金井小学校で行われました。当日は、終了者と保護者合わせて21名の参加がありました。

終了式では、佐渡市教育委員会や親の会からお祝いの言葉をいただきました。懇話会では、保護者の皆様から終了にあたっての感想をお話いただきました。また、担当者も終了者への思いなどをお話しさせていただきました。

温かい雰囲気の中、素晴らしい懇話会となりました。終了者の皆様、おめでとうございます。



## 新規購入図書を紹介

親の会より図書を購入していただきました。

- 「光とともに…」 1巻～15巻
- 「プロチチ」 1巻～3巻

どちらも、発達障害をテーマにした漫画です。

当教室の保護者待合室に置いてありますので、おいでの際は、ぜひ御覧ください。

